



物の物らしさ —

音の音らしさ —

人の人らしさ —

しなやかで力強い身体を携え、独自のパフォーマンスを発表してきた岩渕貞太。

昨年より続けている音楽家・大谷能生との共同作業では、舞台上の身体が日常にもある音と向き合い、観客と音を聴く状態を共有することから新たな表現の可能性を探してきました。新作『living』では舞台上にいくつかの物が置かれ、岩渕の身体はそれらと戯れながら日常と虚構の境界を彷徨うように躍動します。

物を見る。音を聴く。対峙する。

当たり前なことの本质を問い続け、みえてくるものとは—。

振付・出演 | 岩渕貞太 (ダンサー・振付家)

玉川大学芸術学科にて演劇を専攻。演劇と並行して日本舞踊・舞踏などを学ぶ。ダンサーとして APE、ニブロール、伊藤キム+輝く未来、Co.山田うん、Ko & Edge.Coなどに参加し、国内外のツアーに多数参加。2005年より、自身の振付作品を発表する。2008、2009年には坂あかりスカラシップのサポートを受け、作品を発表。2010年、音楽家を招いた実験シリーズ『UNTITLED』を開始。2011年にはアサヒ・アートスクエア [Grow up!! Artist Project 2011] サポートアーティストに採択され、『UNTITLED』のリ・クリエーションを行った。ワークショップの開催等、活動の幅を広げている。

Teita Iwabuchi

音楽 | 大谷能生 (批評家・音楽家)

1996年～2002年まで音楽批評誌『Espresso』を編集・執筆。様々な雑誌、webへの執筆・寄稿を行い日本のインディペンデントな音楽シーンに深く関わる。2004、2005年と菊地成孔氏と共に東京大学教養学部にて講義を担当。『東京大学のアルバート・アイラー 歴史編』『同 キーワード編』(菊地成孔・大谷能生/メディア総合研究所)として書籍化される。他にも、著書を多数刊行。音楽家としては、sim、masなど多くのグループに参加。またダンスや演劇公演の音楽製作、コラボレーションワークなど多方面で活動している。

Yosio Ootani

照明 | 木藤 歩

制作 | 米原 晶子

美術制作 | 細川 浩伸

living

2012 2/10 fri. - 13 mon.

2012年 2月10日 (金) 20:00

11日 (土) 19:00

12日 (日) 15:00

13日 (月) 19:00

\*20分前開場

会場 ST スポット

横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル B1F  
TEL. 045-325-0411

料金 前売 2,500円 / 当日 3,000円

TPAM特典 1,000円 \*TPAMパスポートをお持ちの方 / 定員あり / 要予約

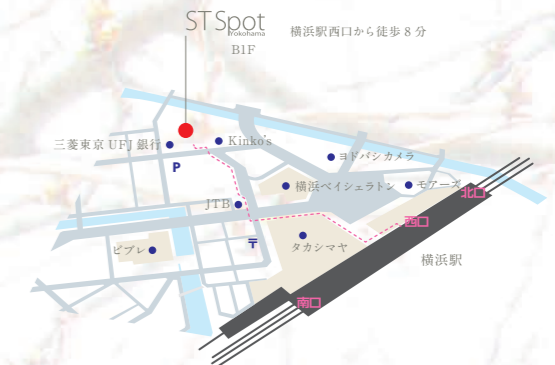
お申込み 電話またはWEB予約フォームから teita-iwabuchi.com

お名前、ご連絡先、チケット枚数をお知らせ下さい

お問合せ 岩渕貞太 身体地図

info@teita-iwabuchi.com

TEL. 080-6762-4607



主催 | 岩渕貞太 身体地図

共催 | NPO法人STスポット横浜 STSpot

助成 | ACY 横浜における創造的芸術活動助成 先駆的芸術文化活動部門



特別協力 急坂スタジオ

協力 アサヒ・アートスクエア



